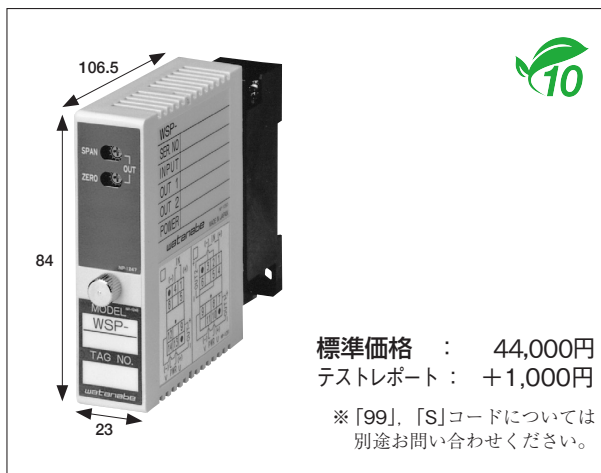


パルス/直流変換器

WSP-FV



標準価格 : 44,000円
 テストレポート : +1,000円

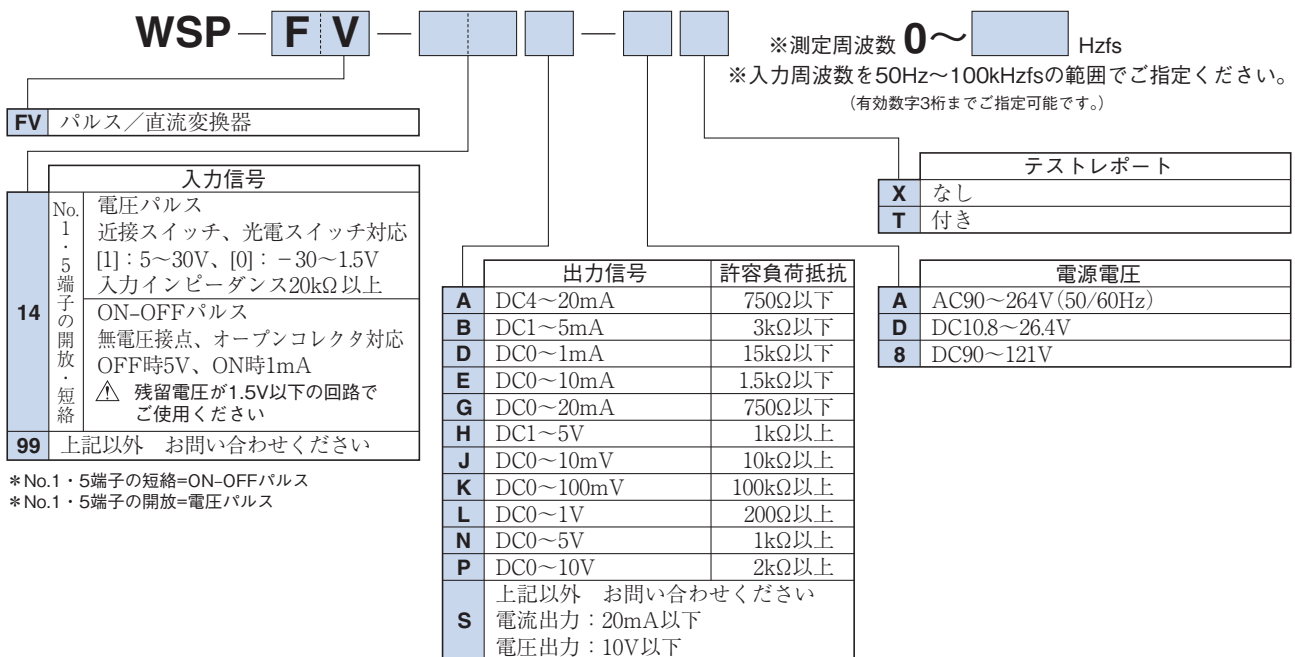
※「99」, 「S」コードについては別途お問い合わせください。

本器は、パルス列信号を入力として、その周波数に比例したアナログ信号を出力する小形プラグイン式の変換器です。流量や回転・速度など、パルスとして検出される信号を、計測制御システムなどへの入力として最適な直流信号に変換します。

特長

- 直線性と再現性に優れた低リップル信号を出力
- 有効測定範囲外の過小信号をシャットダウン可能
- 絶縁耐圧AC2000V
- ワールドワイド電源対応
- 高密度実装対応の小形プラグインで省スペースに貢献

型式



仕様

入力信号	パルス周波数
出力信号	直流電流/電圧
測定周波数	50Hzfs~100kHzfs (DUTY25~75%)
基準精度	±0.1%fs (23℃にて)
許容負荷抵抗	電流出力 : 出力端子間の電圧降下15V以下 電圧出力 : 負荷電流5mA以下 ※出力1Vfs未満は1μA以下
ゼロ・スパン調整範囲	±5%fs (1回転トリマ)
使用温湿度範囲	-5℃~+55℃ 90%RH以下 (非結露)
温度特性	±0.015%fs/℃
アイソレーション	入力-出力-電源各端子間相互
絶縁抵抗	100MΩ以上 (DC500V) 入力-出力-電源各端子間相互
耐電圧	AC2000V 1分間 入力-出力-電源各端子間相互
消費電力(電流)	約5.6VA (AC)、約70mA (DC24V)
電源電圧の影響	±0.1%fs (定格電圧内)
外形寸法	84(H) × 23(W) × 106.5(D)mm
質量	約130g
シャットダウン周波数	入力周波数がフルスケールに対し過小になると、出力のリップルが除去されにくくなります。入力シャットダウン周波数以下に下がった時、出力を強制的にゼロにします。
構造	プラグイン(本体部とソケット部で構成)
結線部位	ベースソケットのM3セムスネジ部(締付トルク0.6N・m)

応答時間とシャットダウン周波数

測定周波数	応答時間*1	シャットダウン周波数*2
50~100Hzfs	約2秒	約2.5Hz
101~200Hzfs	約1秒	約5Hz
201~500Hzfs	約0.5秒	約10Hz
501Hz~100kHzfs	約0.2秒	約25Hz

*1 入力の0→100%変化時に出力が90%fsに達するまでの時間

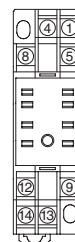
*2 入力信号が定格に対して過小になると出力を強制的にゼロにする機能が働きはじめる周波数

ケース色・材質 アイボリー色・耐熱性ABS樹脂(UL94V-0)

取付方法 DINレール取付または壁面取付

外形図 外形寸法図I参照

端子配列



No.	記号	内容
1	INPUT	+
4		-
5		+
8	NC	空端子
9	OUTPUT	+
12		-
13	POWER	U(+)
14		V(-)